



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム  
 コード番号 9445 URL <http://www.forvaltel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷井 剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 忠幸  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3233-1301

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,026	1.3	305	2.1	297	5.4	200	1.1
25年3月期第3四半期	8,910	10.3	312	58.1	314	69.2	202	170.8

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 201百万円 (2.2%) 25年3月期第3四半期 205百万円 (179.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	12.01	
25年3月期第3四半期	12.14	

(注)平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	5,071	1,719	33.7	102.44
25年3月期	5,171	1,769	34.0	105.43

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 1,710百万円 25年3月期 1,759百万円

(注)平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		700.00		800.00	1,500.00
26年3月期		700.00			
26年3月期(予想)				8.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行ったため、26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は800円00銭であり、年間の1株当たり配当金は1,500円00銭であります。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12,000	0.1	430	2.1	425	0.6	260	2.4	15.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	16,693,200 株	25年3月期	16,693,200 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

26年3月期3Q	株	25年3月期	株
----------	---	--------	---

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	16,693,200 株	25年3月期3Q	16,693,200 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府・日本銀行による脱デフレ・景気回復策への期待感と円安の進行による輸出関連企業の業績回復傾向などから、株式相場が長期低迷を脱して比較的堅調に推移するなど景況感が明るさを増すと共に、実体経済においても回復基調が明確になりつつあります。

当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、スマートフォン・タブレット端末の急激な普及に伴い、増加したデータ量への対応が課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、おとくライン、FMC(Fixed Mobile Convergence)サービス等「IP&Mobileソリューション」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である㈱FISソリューションズにおいては、光ファイバー対応IP電話「FTフォン(スマートひかり)」、法人を対象とした「おとくライン」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「ツウエイスマート」を中心に、インターネットサービス、情報通信機器販売等を提供しております。

当社連結子会社である㈱トライ・エックスを中心とするセグメントでは、当社サービスの利用顧客からのニーズが強い「ドキュメント・ソリューション」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である㈱保険ステーションにおいては、当社サービスを利用している顧客へ「コンサルティング」を提供しております。

これらにより、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が90億26百万円(前年同四半期比1.3%増)、営業利益が3億5百万円(前年同四半期比2.1%減)、経常利益が2億97百万円(前年同四半期比5.4%減)、四半期純利益が2億円(前年同四半期比1.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### IP & Mobileソリューション事業

「IP & Mobileソリューション事業」では、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しており、当第3四半期連結累計期間におきましては、新規契約の獲得が伸び悩むなどにより、売上高は64億14百万円(前年同四半期比6.4%減)、セグメント利益は52百万円(前年同四半期比65.1%減)となりました。

#### ドキュメント・ソリューション事業

「ドキュメント・ソリューション事業」では、普通印刷、印刷物のプランニング・デザイン等を行っております。当第3四半期連結累計期間におきましては、主に受注の増加と生産性の向上により、売上高は12億60百万円(前年同四半期比3.6%増)、セグメント利益は1億23百万円(前年同四半期比12.3%増)となりました。

#### コンサルティング事業

「コンサルティング事業」では、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。当第3四半期連結累計期間におきましては、主に㈱保険ステーションの営業拠点拡大にともなう保険契約数の大幅な増加が寄与して、売上高は13億40百万円(前年同四半期比62.1%増)、セグメント利益は1億37百万円(前年同四半期比90.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は50億71百万円となり、前連結会計年度末比99百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加(1億16百万円)及び受取手形及び売掛金の減少(3億26百万円)によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計年度末における負債の残高は33億51百万円となり、前連結会計年度末比50百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少(2億7百万円)、短期借入金の増加(3億72百万円)及び未払法人税等の減少(52百万円)によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計年度末における少数株主持分の残高は9百万円となりました。また、純資産の残高は17億19百万円となり、前連結会計年度末比49百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	996,856	1,113,771
受取手形及び売掛金	1,912,791	1,586,481
商品及び製品	75,396	46,201
仕掛品	77,444	60,459
原材料及び貯蔵品	6,060	6,723
その他	661,723	803,119
貸倒引当金	22,390	12,680
流動資産合計	3,707,883	3,604,076
固定資産		
有形固定資産	740,947	695,594
無形固定資産		
のれん	91,911	76,820
その他	106,210	115,029
無形固定資産合計	198,121	191,850
投資その他の資産		
その他	572,170	644,265
貸倒引当金	48,371	64,341
投資その他の資産合計	523,798	579,923
固定資産合計	1,462,868	1,467,367
繰延資産		
社債発行費	515	-
繰延資産合計	515	-
資産合計	5,171,267	5,071,444
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,386,888	1,179,729
1年内償還予定の社債	300,000	-
短期借入金	198,996	571,498
未払金	772,897	767,955
未払法人税等	73,362	20,663
賞与引当金	74,350	28,980
役員賞与引当金	14,000	17,700
その他	261,320	311,883
流動負債合計	3,081,815	2,898,410
固定負債		
長期借入金	104,672	270,175
退職給付引当金	105,056	112,113
その他	110,664	70,993
固定負債合計	320,393	453,281
負債合計	3,402,208	3,351,692

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,175,243	1,125,339
株主資本合計	1,759,951	1,710,047
少数株主持分	9,107	9,704
純資産合計	1,769,058	1,719,751
負債純資産合計	5,171,267	5,071,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	8,910,075	9,026,423
売上原価	7,135,270	7,128,683
売上総利益	1,774,805	1,897,740
販売費及び一般管理費	1,462,788	1,592,316
営業利益	312,017	305,423
営業外収益		
受取利息	3,412	169
持分法による投資利益	8,155	-
違約金収入	5,005	3,821
その他	6,152	8,067
営業外収益合計	22,725	12,058
営業外費用		
支払利息	13,281	10,710
持分法による投資損失	-	5,997
その他	7,430	3,599
営業外費用合計	20,711	20,307
経常利益	314,031	297,174
特別利益		
固定資産売却益	151	-
資産除去債務消滅益	3,109	-
投資有価証券売却益	-	12,886
その他	181	-
特別利益合計	3,442	12,886
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	24,650
固定資産売却損	-	27
減損損失	-	30,670
本社移転費用	14,734	-
その他	15,505	5,902
特別損失合計	30,239	61,250
税金等調整前四半期純利益	287,233	248,810
法人税、住民税及び事業税	64,526	23,325
法人税等調整額	19,731	24,393
法人税等合計	84,257	47,719
少数株主損益調整前四半期純利益	202,976	201,091
少数株主利益	315	596
四半期純利益	202,660	200,494



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202,976	201,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,559	-
その他の包括利益合計	2,559	-
四半期包括利益	205,535	201,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,220	200,494
少数株主に係る四半期包括利益	315	596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,856,259	1,217,210	826,672	8,900,142	9,933	8,910,075
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,875	6,768	16,542	34,186	-	34,186
計	6,867,135	1,223,979	843,214	8,934,329	9,933	8,944,262
セグメント利益	151,259	110,397	72,373	334,030	685	333,345

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業を含んでおりません。なお、平成24年3月31日に「ドキュメント・ソリューション事業」に含まれている当社の連結子会社の株式会社新英のドキュメント・ソリューション事業を第三者に事業譲渡し、平成24年12月1日に同社を当社に吸収合併いたしました。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	334,030
「その他」の区分の利益	685
セグメント間取引消去	6,237
のれんの償却額	15,090
四半期連結損益計算書の営業利益	312,017

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	IP & Mobile ソリューション 事業	ドキュメント・ ソリューション 事業	コンサルティング 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,414,185	1,260,452	1,340,086	9,014,723	11,700	9,026,423
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,933	6,410	4,837	23,180	-	23,180
計	6,426,118	1,266,862	1,344,923	9,037,904	11,700	9,049,604
セグメント利益	52,722	123,991	137,725	314,439	5,598	320,037

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	314,439
「その他」の区分の利益	5,598
セグメント間取引消去	476
のれんの償却額	15,090
四半期連結損益計算書の営業利益	305,423

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「IP&Mobileソリューション事業」セグメントにおいて遊休資産の減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において25,398千円であります。

また、「コンサルティング事業」セグメントにおいてソフトウェアを減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において5,271千円であります。